

由利

—

立教185年 令和4年

1月 号

天理教由利分教会

郵便番号 015-0862

由利本荘市小人町159

電話 0184-22-0707

FAX 0184-23-6081

ichidaime-yuriyoshil@outlook.com



立教185年元旦祭にて

立教一八五年一月

一月
 一日 元旦祭（10時30分）
 二日 支部例会（羽後分教会）
 三日 五日～十一日 部内大祭巡教
 四日 お願いづとめ（十二下り）
 五日 九日 役員会議
 六日 一二日 役員会長、理事会議
 七日 由利分教会春季大祭

一月
 一六日 婦人会教会大掃除
 一九日 北蒲原分教会月次祭
 二二日 大教会月次祭
 二四日 神殿大掃除
 二六日 御本部月次祭、由利婦人会
 三〇日 もちつき、年越し

十二月

一ヶ月間の立教大祭



新年の御挨拶

由利分教会長
佐々木 正明

少し時が過ぎましたが、皆様明けましておめでとうございます。昨年を振り返りますと、日本ではオリンピックという華々しい大きなイベントもありましたが、どちらかというとコロナの感染の推移に振り回された一年でもあったように思います。

最近になつてオミクロン株の発生があり、国内でも大都市から増加している状況で、これから推移に注目している状況です。

以前からこのコロナに関してのご本部の先生方の悟りについて、天理時報等で紹介させて頂いて来ましたが、おふでさきに、感染症であるコレラについて『月日ざんねん知らすことなり』とありますから、やは

りこのコロナに関しても、神様が現在の世界を御覧になつて、同じような思いをされておられるのではと推察せざるを得ないようにも思います。しかしながら、私達がどのように大局を論じた所で、最終的には今身近な所で、神様にお受け取り頂ける事を実行するより他はないと思わせておきます。

そのような中で、本年五月一日にいよいよ創立百二十周年の記念祭を執行する事となります。現在その記念活動として、おさづけカードの活用と記念事業の準備を進めております。私は、次の会長、理事会で、この旬に『おさづけ拝戴及び別席受講推進活動』を提案させて頂きたいと思っております。もちろんコロナの状況をつねに配慮した上での事になりますが、このような動きこそ、旬にふさわしい神様に喜んで頂ける活動になるのではと思つております。

三年前からお見せ頂いているこのコロナの大節の最中ですが、だからこそこの百二十周年の旬をお道の上の躍進のきっかけとさせて頂き、神様にお喜び頂けるような実働に向かわせて頂きたいと思います。何卒この思いをお受け取り下さいまして、実りある百二十周年になりますよう御協力をお願い申し上げまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

新年を迎える喜びと共に 教会元旦祭執行

一月元日午前十時半より元旦祭を執り行わせて頂きました。由利につながるたくさんの皆様の真実のおかげで勇んでつとめさせて頂くことがでりました。

おつとめ後恒例の記念写真を撮り、その後直会となりました。ゆつくりと盃を交わしながら歓談させて頂きました。

新年を喜ばせて頂きました。

神殿大掃除ひのきしん 婦人会による教会大掃除

本年も十二月十六日九時半から婦人会として教会内の大掃除をして頂きました。

大掃除終了後、ハンバーガーとお茶を頂き、歓談をして楽しい一時を過ごしました。

また二十四日に、神殿の大掃除を教会住み込みさん、田口聰子さんでさせて頂きました。

皆様の真実により、教会内が隅々までキレイになり、気持ち良く新年、元旦祭を迎えることができました。誠にありがとうございました。



佐々木由明さん 修養科修了おめでとう！

当教会次男の佐々木由明さんが先月二十七日に無事修養科を修了しました（第964期）。大変お疲れ様でした。

修養科を終えての感想

私は退職を機に、去年十月から修養科へ入科させて頂きました。



自分の信仰を見つめ直し、次の進路に向けての心定めをさせて頂きたいという思いで臨みました。数年ぶりのおぢばは全く別の場所のよう

に感じましたし、修養科へ通う同級生からもたくさんの刺激を受けました。不思議とクラスには自分と似た境遇の方達が多く集まっていました。彼らの信仰や教会との関わり方を知

り、悩みながらも互い助け合おうとする姿が、私の心の糧となりました。今後は由利分教会の百二十周年に向けてひのきしんに励み、その中でも喜びの心を忘れぬよう通らせて頂きたいと思います。

二月五日（土）十時より婦人会創立記念十二下り手おどり学びを行ないます。ふるつてご参加下さい。（参加費、二百円。はっぴ、白ソックス、扇持参。）

婦人会より

北蒲原分教会春季大祭執行

一月十九日（水）、北蒲原分教会春季大祭が執行されます。当日、朝五時三十分当教会をバスで出発させて頂きます。大勢の方で参拝させて頂きましょう。

これから行事

2月祭典役割表

神殿講話 仁賀保分教会会長

ておどり												会長	祭主	扈者	賛者	指図方		
胡弓	三味線	小琴	すりがね	太鼓	拍子	チャンポン	笛	地方(副)	地方(主)	会長夫人	矢島町	小林理英子	坐りづとめ	前半	佐々木由明	斎藤清一	由利道	
小川道子	小川道子	佐々木理奈	佐々木めぐみ	松田由正	佐々木正	東滝(前)	東滝	由利東布	雄物川	仁賀保	上之浜	利翔布	東滝	亀田町	由利道長	木内教子	伊藤奈津子	
佐々木朱美	佐々木朱美	斎藤美和子	斎藤柳子	中村清一	中村一	伊藤一男	伊藤一男	豊島栄二	豊島由正	佐々木由正	斎藤賢爾	利翔布	雄物川	由利東布	上之浜	東滝	小川昭子	豊島絢子
畠山清香	畠山清香	佐々木素子	佐々木良美	小川心	小川心	豊島栄二	豊島栄二	中村喜正	中村廣	桑原廣樹	小野繁樹	小林大晃	豊島優	佐々木由明	由利東布	佐々木由正	小川貴美子	豊島貴美子

部内だより

矢島町分教会

明けましておめでとうございます。今年も、大雪です。雪害ひのきしんようしくお願ひ申し上げます。

仁賀保分教会

明けましておめででとうございます。元旦
祭、家族七名で勤めました。今年もよろしくお願
いいたします。

由利道分教会

元旦祭、家族六名十孫一名(うろちよろするる)

だけ)で勤めました。

また、真夏のオーストラリアに渡った誠は、2週間の隔離から解放され拠点のあるブリスベンにて青年づとめが始まりました。